

【タイトル】コンパクトシティ政策を中心とした包括的アプローチによる持続可能な都市・地域活性化

地域活性化モデルケース(都市・地域)としての位置づけ

鉄軌道をはじめとする公共交通を活性化させ、その沿線に居住、商業、業務、文化等の都市の諸機能を誘導・集積させるコンパクトシティ政策を基本に、医療・福祉、農業、産業、環境、コミュニティ等の持続可能性を追求し、分野横断的な連携施策を展開することで、人口減少・超高齢社会においても、質の高い生活を享受できる持続可能な都市を形成する。さらに、取り組みの効果を的確に把握・評価・見える化することで、国内さらには国際的にも波及効果の高い地方都市における地域活性化のモデルケースを提示する。

